

テーマ（「ねらい」「目標」は担当者が提示する） ねらい：めざすもの 目標：ねらいに向けて行うこと	対応する4つの力				対象習熟度					開催日	担当	備考
	ニーズをとらえる力	ケアする力	協働する力	意思決定を支える力	I	II	III	IV	V	（青字は夕方）	運営協力者の要請は担当者に委ねる	
A看護実践能力向上講座（ニーズをとらえる力）	○				○	○				5/24(水) 5/29(月)	看護記録基準検討会	
B手術にまつわるインシデントと予防策		○			○	○				6/5(月) 6/12(月)	手術室	
C検査にまつわるインシデントと予防策		○			○	○				5/1(月) 5/8(月)	検査室	
Dクリティカルシンキング（6階ホール 13:40～ 同内容2回）		○				○	○			6/28(水) 7/6(木)	春田CN	新館6階ホールで開催
E化学療法を受ける患者の看護（よくある副作用対策）		○				○	○			1/22(月) 2/15(木)	患藤CN	
F慢性疾患患者Ⅰ（呼吸・循環の症状マネジメント）		○			○	○				11/6(月) 12/4(月)	北里CN	
G皮膚排泄ケアⅠ（褥瘡・創傷・スキンテア）		○				○	○			7/3(月) 7/26(水)	大内CN	
H皮膚排泄ケアⅡ（ストマケア：術前から造設直後）	○	○				○	○	○		8/7(月)	大内CN	外科系Ns優先
I皮膚排泄ケアⅢ（ストマケア：装具選択から社会復帰）	○	○	○	○		○	○	○		8/28(月)	大内CN	皮膚排泄ケアⅡ受講済
J慢性疾患患者の看護Ⅱ（日常生活支援）	○	○		○		○	○			12/25(月) 1/29(月)	北里CN	
K身体的苦痛の緩和Ⅰ（がん性疼痛）		○			○	○				6/15(木) 6/26(月)	西村CN ELNEC-J受講者	
L身体的苦痛の緩和Ⅱ（呼吸困難感・全身倦怠感・精神症状）		○			○	○				8/14(月) 8/23(水)	西村CN ELNEC-J受講者	
M全人的苦痛の理解と援助Ⅰ（初級）	○	○	○	○		○				10/2(月) 10/25(水)	西村CN ELNEC-J受講者	
N全人的苦痛の理解と援助Ⅱ（中級）	○	○	○	○			○	○	○	11/13(月) 11/30(木)	西村CN ELNEC-J受講者	
Oがん患者の社会的問題の理解と支援（ケーススタディ）	○	○	○	○			○			10/23(月) 10/31(火)	村上MSW（患者支援部）	
Pがんの意思決定支援	○			○		○	○			11/16(木) 11/27(月)	里山Ns（患者支援部）	
QコミュニケーションスキルⅠ（初級）	○				○					1/31(水) 2/5(月)	福田主任 ELNEC-J受講者	
RコミュニケーションスキルⅡ（上級）	○		○			○	○	○	○	2/1(木) 2/26(月)	上田主任 ELNEC-J受講者	
S在宅療養マネジメント（療養場所の意思決定）	○		○	○			○	○		1/24(水) 2/28(水)	患者支援室	
看護リフレクションPartⅡ（内省編）（実践編：フィジカルアセスメント兼ねる）	○	○	○	○	○					6月：実践 6/13(火) 9/29(金)	デイケア担当師長・主任	実践編：まほろば/4～5名
看護リフレクションPartⅢ（分析能力向上編）	○	○	○	○		○				6/13(火) 8/8(火) 10/4(水)	橋師長・上村&黒木主任	成長報告会1/19 2/16

☆☆☆ 対象習熟度は、決定 もしくは、挑戦中

習熟度	I	II	III	IV	V
イメージ	基本的な看護手順に従い必要に応じた助言を得て看護を実践する	標準的な看護計画に基づき自律して看護を実践する	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する
4つの力	ニーズをとらえる力	助言を得てケアの受け手や状況（場）のニーズをとらえる	ケアの受け手や状況（場）のニーズを自らとらえる	ケアの受け手や状況（場）の特性をふまえたニーズをとらえる	ケアの受け手や状況（場）を統合しニーズを捉える
	ケアする力	助言を得ながら、安全な看護を実践する	看護の展開に必要な関係者を特定し、情報交換ができる	ケアの受け手や状況（場）の特性をふまえた看護を実践する	様々な技術を選択・応用し看護を実践する
	協働する力	関係者と情報共有ができる	看護の展開に必要な関係者を特定し、情報交換ができる	ケアの受け手やその関係者、多職種と連携ができる	ケアの受け手を取り巻く多職種の力を調整し連携できる
	意思決定を支える力	ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る	ケアの受け手や周囲の人々の意向を看護に活かすことができる	ケアの受け手や周囲の人々に意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる	ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴うゆらぎを共有でき、選択を尊重できる
		ケアの受け手や状況（場）の関連や意味をふまえてニーズをとらえる	ケアの受け手や状況（場）の関連や意味をふまえてニーズをとらえる	ケアの受け手や状況（場）の関連や意味をふまえてニーズをとらえる	ケアの受け手や状況（場）の関連や意味をふまえてニーズをとらえる
		最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する	最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する	最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する	最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する
		ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように、多職種の力を引き出し連携を活かす	ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように、多職種の力を引き出し連携を活かす	ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように、多職種の力を引き出し連携を活かす	ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように、多職種の力を引き出し連携を活かす
		複雑な意思決定プロセスにおいて、多職種も含めた調整的役割を担うことができる	複雑な意思決定プロセスにおいて、多職種も含めた調整的役割を担うことができる	複雑な意思決定プロセスにおいて、多職種も含めた調整的役割を担うことができる	複雑な意思決定プロセスにおいて、多職種も含めた調整的役割を担うことができる

テーマ	ねらい・目標 (担当者で考える)	対応するマネジメントラダーツール									対象円熟度				開催日 (青字は夕方)	担当 運営協力者の要請は担当者に委ねる	備考
		組織的役割遂行能力			自己研究・教育能力			社会人基礎力			I	II	III	IV			
		安全	業務	目標	倫理	教育	研究	規律	自律	協調							
看護業務サポーターの役割	win・winの関係で互いに業務を理解し補完しあう	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○			7/21看護部勉強会	看護業務サポート委員会	Ns以外は、看護サポート委員会で学習する
医療事故発生時の対応	緊急事態や医療事故が発生した場合患者の安全を優先した行動がとれる	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	11/17看護部勉強会	看護部医療安全推進委員会	
T主任の役割	リーダー看護師の能力開発(次世代の主任看護師の育成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○		5/31(水) 6/21(水)	主任連絡会	
U師長・主任不在時の看護単位マネジメント	リーダー看護師の能力開発(次世代の主任看護師の育成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○		10/5(木) 10/19(木)	主任連絡会	
V臨地実習指導の役割	学生が描く未来の看護師像に好影響を与える指導者の育成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			5/30(火) 6/29(木)	臨地実習指導者会&小早川Ns	
感染管理感染性廃棄物の処理	廃棄物の分別と処理方法がわかる	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5/19看護部勉強会	田上CN	
W感染管理 I 検体採取方法	培養検査の必要性理解と正しい採取方法	○	○		○	○	○	○	○	○		○			7/10(月) 7/31(月)	田上CN	
X感染管理 II 抗菌薬の適正使用	投与されている抗菌薬の理解を深め実践に活かす	○	○		○	○	○	○	○	○		○			8/29(火) 9/4(月)	田上CN	感染管理 I 受講済
Yかん化学療法看護 (レジメン管理)	カレンダーの見方と投与管理におけるポイント	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○		11/2(木) 12/11(月)	恵藤CN	
災害看護	平素から有事に備えることができる	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15看護部勉強会	春田CN	
リーダーシップ研修	年間教育計画表参照	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			第1水曜日	浅井師長・桑田主任	
実地指導者養成講座	年間教育計画表参照		○	○	○	○	○	○	○	○		○			第1月曜日	橋師長・上村&中村 _給 主任	
実地指導者研修	年間教育計画表参照		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○		5/29(月) 7/6(木) 9/12(火)	中村 _給 ・藤本 _給 ・大迫・中村 _給 ・本田 _給 ・森 _給	協会研修受講者
看護管理研修	年間教育計画表参照	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	第2金曜日	吉田 _給 &岩橋師長	
師長・主任合同研修会	年間教育計画表参照	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	第1火曜日	輪番制	

☆☆ 対象円熟度は、決定 もしくは、挑戦中

☆☆開催日が看護部勉強会の場合は、全円熟度対象

円熟度		定義	I	II	III	IV
マ ネ ジ メ ン ト ラ ダ ー	組織的 役割遂行能力	看護チームなどの最小組織から看護部、医療施設、地域、国内での看護職能団体の中での役割遂行能力	責任の最も軽い、難易度の最も低い、軽微な組織の役割を果たす。看護チームでは、フォロアーやチームメンバーの役割、病棟での係としては簡単なルーチンの係の役割を遂行できる	所属する職場で、日常的な組織的役割が遂行できる。看護チームでは、チームリーダーやコーディネーターの役割、病棟での係としては、創造的能力を要求される係の役割を遂行できる	所属する職場で、特殊なまたは専門的な能力を必要とされる役割、または指導的な役割(学生指導、業務改善係、学習会係、教育委員、リスクマネジメント係など)を遂行できる	所属を超え、看護部や病院から求められる役割、成果の間われる責任の重い役割(ジェネラル・リスク・マネージャーなど)を遂行できる
	自己研究・教育 能力	技術専門職としての自己の技能を高め、さらに看護への科学的追求を行う能力	自己の教育的課題を指導によって発見することができる	自己の教育的課題達成に向けた教育活動を展開することができる	自己の教育活動に積極的に取り組むとともに、教育活動について指導的な役割を実践することができる	単独で専門領域や高度な看護技術等についての自己教育活動を展開することができる。組織的研究活動を実践できる
	社会人基礎力	職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力	組織の一員として規律を守り行動できる 社会人としての責任・協調性を認識し、基本となるマナーを身につけ、行動できる	チームから与えられた役割と責任を果たすことができる	社会人・組織人として、教養を身につけ、スタッフの模範となって行動できる	社会人・組織人として、教養を身につけ、スタッフの模範となって行動できる